

平成29年度 第1回堺2区基幹的広域防災拠点災害対策チーム実動訓練

本訓練は、海溝型地震(津波災害)の発生を想定した堺2区基幹的広域防災拠点「以下、防災拠点」における初動対応の習熟を図ることを目的に実施しました。

1. 日 程 平成29年9月6日(水) 10時00分～16時00分

2. 場 所 堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点
(大阪府堺市堺区匠町3番2)

3. 参加人員(42名参加)

本局、神戸港湾事務所、大阪港湾・空港整備事務所、和歌山港湾事務所、神戸港湾空港技術調査事務所が実働訓練に参加。

4. 訓練内容

○初動対応訓練
(対策班)

被災想定に基づき、道路・岸壁・緑地護岸の3方にわかれ、被災箇所の測量・調査、施設使用の可否判定、応急復旧等対応の確認、応急復旧訓練を実施。

(総務班、情報収集班、広報班、調達班)

センター支援施設棟の説明。

車庫棟・外部庫棟の説明。

防災拠点内、放送設備の操作確認。

拠点内監視カメラの操作確認。

ドローン操作訓練。

対策班の応急復旧等作業状況の記録。

5. 今後の予定

12月に直下型地震の発生を想定した第2回実動訓練(被災箇所の応急復旧訓練及び物資受入準備訓練)を実施予定。



現場統括責任者(事業計画官)からの各班展開指示



各班、調査出動前ミーティング



道路段差の応急復旧(土のう制作)状況
(対策班:道路)



夜間荷役場所の提供(堤灯照明の設置)状況
(対策班:岸壁)



エアテント展張状況 (対策班:緑地)



各班長から統括班への報告